

第1号議案 平成29年度事業報告の承認について

平成29年度 事業 報告

日本の経済は、「アベノミクスの推進により、雇用・所得環境の改善が続く中で、緩やかに回復している。海外経済が回復する下で、輸出や生産の持ち直しが続くとともに、個人消費や民間設備投資が持ち直すなど民需が改善し、経済の好循環が実現しつつある。」、平成30年度については、「海外経済の回復が続く下、経済財政運営の政策効果もあいまって、雇用・所得環境の改善が続き、経済の好循環が更に進展する中で、民需を中心とした景気回復が見込まれる。」とされています。

このような環境の中、平成29年12月に閣議決定された「新しい経済政策パッケージ」及び平成29年度補正予算、平成30年度予算・税制改正等が効果的に機能し、景気回復の加速化が期待されています。

また、米国が離脱したもののTPP11、日EU経済連携協定など、新たな国際貿易の枠組みが着実に進行する一方、米国の保護主義的な政策が表面化するなど海外経済を中心とした不確実性、国内における慢性的な労働力不足など、必ずしも楽観的な状況にあるとは言えません。

森林・林業・木材産業関連では、平成28年6月に発表された「日本再興戦略2016」において、「林業の成長産業化」を位置づけ、再生可能資源である森林資源を持続的に循環利用し、森林の多面的機能を発揮させつつ、国産材の安定供給体制の構築と新たな木材利用の創出を図り、林業の成長産業化を実現することが重要な課題であるとされており、国内森林の「伐って、使って、植えて、育てる」循環利用の達成に向けた取組みの中で、木材利用拡大が林業の成長産業化に欠くべからざる要素であることへの認識が定着しつつあります。

そのような中で、昨年12月には平成30年度税制改正において森林環境税・譲与税の創設が認められ、「林業経営を集積・集約化する新たな森林管理システムの構築」により、市町村が主体となつての効果的、効率的な森林施業の実現に向けた施策が打ち出されています。

「森林・林業基本計画」では、平成37年の総需要量を79百万 m³、国産材の利用量を40百万 m³ とし、いよいよ国産材時代が手の届くところにまで来ていることを強く印象付けるものとなっています。

以下、平成29年度埼玉県木材協会の事業報告をいたします。

これらの事業を進めるにあたっては、埼玉県をはじめ関係団体等の格別のご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

平成29年度事業報告

1. 埼玉の木づかい運動の推進

地球温暖化防止、地域創生、県民の健康的な暮らしに不可欠な木材利用の積極的な普及活動に取り組みました。

(1) 普及活動事業(木とのふれあいまつり)

「木とのふれあいまつり」を開催し、多くの県民が木材や木製品との触れ合いを通じて木材への親しみや木の文化への理解を深めることにより、木材の利用拡大を図るため、県産木材の展示、木工工作、模擬上棟、丸太切り体験、木製ジャングルジム体験、木材アドバイザーによる森林整備から木材利用までのパネル展示・解説を行いました。

開催日	開催場所	参加人数
平成29年7月30日	(株)吉貞 戸田市場	815名
平成29年8月27日	丸宇木材市売(株) 北浜市場	861名
平成29年10月15日	東京新宿木材市場(株) 埼玉センター	750名
平成29年11月5日	(株)東京木材相互市場 相互吹上市場	1,355名

(2) 木づかい生活推進事業

「木とのふれあいまつり」の会場にて、埼玉大学教育学部浅田教授及び学生、木育指導員による「木づかい教室」を開催し、子供やその保護者に木と触れ、木の良さを実感していただくことができました。

また、埼玉県林材会館の4階にある木育広場「Woods ON」では、埼玉県産材のスギをふんだんに使った空間で、0～2歳の乳幼児と保護者を対象に木育活動を実施しました。木と触れ合うことは、子供の五感に働きかけ、感性豊かな発達を促すものと考えられます。

平成29年度実績は、毎週月曜日と木曜日(9時30分から15時30分)及び特別開設を含め全94回、2,121名の方に利用していただきました。

(3) 木の講座

深谷市と埼玉県木材協会が協定した深谷市鐘撞堂山ふるさとの森内の「木材協会の森」において、平成29年6月10日に会員60名による森づくり活動を実施しました。

(4) さいたま県産木材認証制度・工務店認証制度の推進

開催日	内 容
平成29年6月6日	さいたま県産木材認証事業体研修会
平成29年6月20日	第1回理事会
平成29年6月20日	第1回運営委員会(新規3件、更新89件)
平成29年12月22日	第2回運営委員会(新規11件、更新15件)
平成30年2月16日	さいたま県産木材認証事業体研修会

平成30年3月31日現在の認証事業体数264社

平成29年度には、さいたま県産木材PR用パンフレットの作成、認証事業体一覧表の

一部改訂を行いました。また、さいたま県産木材販売伝票、シールを販売しました。

(5) 木材利用に関する教育活動(木育)の推進

埼玉県木材青壮年連合会の協力のもと、埼玉県内の小・中学校及び特別支援学校の児童・生徒が作製した木工工作を募集し、「第40回埼玉県児童・生徒木工工作コンクール」を実施しました。応募件数は、159件。

審査は、書類選考による一次審査の後、平成29年10月28日に(株)東京木材相互市場相互吹上市場において作品現物による二次審査を実施しました。

審査の結果、埼玉県知事賞2点、埼玉県教育長賞1点、埼玉県木材協会会長賞10点、日本木材青壮年団体連合会長賞2点、埼玉県木材青壮年連合会長賞20点、(株)東京木材相互市場社長賞1点、相互市場栄和会理事長賞1点が授与されました。

なお、優秀作品2点を日本木材青壮年団体連合会が主催する「全国児童・生徒木工工作コンクール」に出品しました。

(6) 埼玉の木みんなで使って豊かな暮らし応援事業の推進

平成26年度から事業を開始し、4年目となる住宅補助「埼玉の木みんなで使って豊かな暮らし応援事業」(彩の木補助事業)を実施しました。

平成29年度は、さいたま市をはじめ52市町で新築200件、増改築2件、内装木質化11件など216件に総額45,124千円を交付しました。

また、平成29年度は、優良材の柱がある和室やあらわしの梁、桁を使った場合に補助総額の範囲内で加算し、35件、1,750千円を交付しました。

(7) 住宅建築技術高度化・展開推進事業

国土交通省補助事業「住宅建築技術高度化・展開推進事業」に取り組み、住宅省エネルギー技術講習会を開催しました。講習会は、施工技術者講習会11回139名、設計技術者講習会10回215名、住宅関連補助制度等説明会2回19名が受講しました。

(8) 地域材利用の木材関係者等への支援対策事業

林野庁の平成28年度補正予算による「地域材利用の木材関係者等への支援対策事業」では、平成29年4月13日に「地域力を活かし、経済的な木造公共施設のスタンダードモデルをつくる」をテーマに三井所清典公益社団法人日本建築士連合会会長、稲山正弘東京大学大学院農学生命科学研究科教授、大倉靖彦(株)アルセッド建築研究所代表取締役副社長の講演とパネルディスカッションからなるシンポジウムを実施しました。シンポジウム後、公共施設等の木造化、木質化の担い手となる建築設計技術者が不足している現状が認識され、木造の知識及び技術を備えた建築士を早急に養成するための検討会を3回開催し、提言書をまとめました。

(9) 第54埼玉県優良木材展示会

平成29年11月20日に、(株)吾野原木センターにおいて第54回埼玉県優良木材展示会を開催しました。700口を審査。埼玉県知事賞2点、一般社団法人全国木材組合連合会会長賞2点、全国木材協同組合連合会会長賞2点、一般社団法人全日本木材市

場連盟会長賞2点、一般社団法人埼玉県木材協会会長賞10点が授与されました。

(10)「2017彩の国 食と農林業ドリームフェスタ」への協力

平成29年11月19日(土)、20日(日)に所沢市の所沢航空記念公園で開催された埼玉県主催の「2017彩の国 食と農林業ドリームフェスタ」に出展協力しました。

2. 埼玉県木材業者登録制度の推進

新規0件、更新9件の登録がありました。

3. 「埼玉県木協だより」の発行

発行日	号数
平成29年6月1日	第54号
平成30年1月15日	第55号

会員377社及び関係機関に配布しました。

4. 第68回全国植樹祭への参加

平成29年5月28日に富山県魚津市出地内「魚津桃山運動公園」にて“かがやいて・水・空・緑のハーモニー”をテーマに第68回全国植樹祭が開催されました。当協会から関根副会長が参加しました。

5. 第41回全国育樹祭への参加

平成29年11月19日に香川県満濃池森林公園にて第41回全国育樹祭が開催されました。当協会から木村監事が参加しました。

6. 木材表示推進協議会への協力

さいたま県産木材認証センターの活動を通じて、木材表示の推進に努めました。

7. 全国木材組合連合会、全国木材協同組合連合会の行事及び会議への参加

開催日	行事名・会議名	開催場所
平成29年5月18日 平成29年5月19日	全木連・全木協連総会 全木政連・林退共・全木研総会	メルパルク東京
平成29年7月31日	木材利用推進中央推進協議会 全国会議	木材会館
平成29年10月11日	JAS展 審査会	丸宇木材
平成29年10月4日	全木連・全木協連臨時総会	木材会館
平成29年11月9日	第52回全国木材産業振興大会	奈良県
平成30年2月6日	第9回「新たな木材利用」事例発表会	木材会館
平成30年3月29日	全木連・全木協連臨時総会	木材会館
平成30年3月30日	事務局長会議	木材会館

8. 全国木材組合連合会関東支部行事及び会議の開催

開催日	行事名	開催場所
平成30年2月4日	全木連関東支部7県木連(協)等団体長 会議	栃木県宇都宮市

9. 合法木材の推進

違法伐採対策として、平成18年度から林野庁ガイドラインに基づく事業者認定を行っています。3月末現在で236件を認定しました。

また、平成29年5月に施行されたクリーンウッド法の説明会を下記のとおり行いました。

開催日	開催場所	参加人数
平成29年11月22日	ウエスタ川越(川越市)	73人
平成29年12月14日	さいたま共済会館(さいたま市)	31人

10. JAS第三者検査機関としての格付検査・監査の実施

株クボデラが新たにJAS認定工場として登録されました。

3事業者に対して18回の格付検査を実施し、3事業者に対して監査を実施しました。

11. 林業・木材製造業労働災害防止協会埼玉県支部への支援

12. 共済事業の拡充

各種共済事業の業務を実施しました。

以上のとおり、平成29年度は、品質・性能に優れ、健康、環境に配慮した木材製品の安定的な供給・販売に向けた施策の着実な実行に努めてまいりました。

13. 埼玉県木材協会 会議等の開催

開催日	会議名	開催場所
平成29年4月28日	第1回 正副会長・監事・顧問会議	埼玉県林材会館
平成29年4月28日	第1回 理事・監事・顧問会議	埼玉県林材会館
平成29年5月19日	第56回一般社団法人埼玉県木材協会通常総会	さいたま共済会館
平成29年9月22日	第2回 正副会長・監事・顧問会議	埼玉県林材会館
平成29年9月22日	第2回 理事・監事・顧問会議	埼玉県林材会館
平成29年12月15日	第3回 正副会長・監事・顧問会議	埼玉県林材会館
平成29年12月15日	第3回 理事・監事・顧問会議	埼玉県林材会館
平成30年3月19日	第4回 正副会長・監事・顧問会議	埼玉県林材会館

14. 埼玉県林材会館管理委員会の開催

開催年月日	開催場所
平成29年6月20日	埼玉県林材会館
平成29年12月18日	埼玉県林材会館